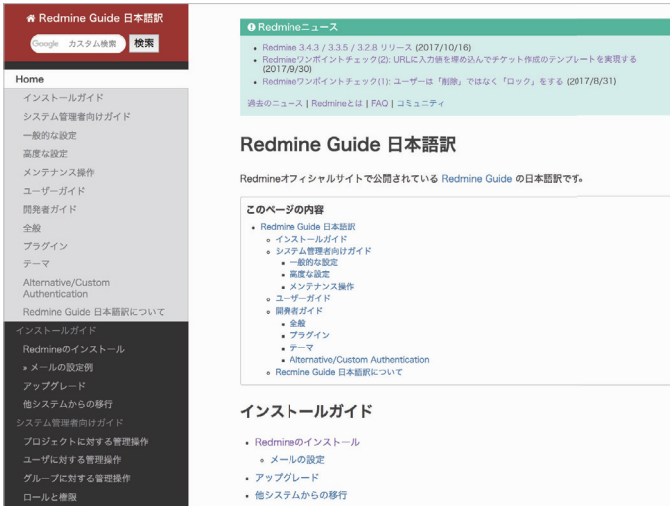


オープンソースのドキュメント生成ツール「MkDocs」で Redmine Guide日本語訳のWebサイトを作成



Redmine Guide 日本語訳 guide.redmine.jp

「Redmine Guide 日本語訳」のWebサイトをオープンソースのドキュメント生成ツール「MkDocs」を使い構築しました。プロジェクト管理ツールRedmineの情報サイト「Redmine.JP」の一部として公開していましたが、「MkDocs」にて構築し、独立したサイトとして公開しました。

「MkDocs」は、Markdownでテキストを用意すればドキュメントサイトが簡単に作れるシンプルで強力なツールです。

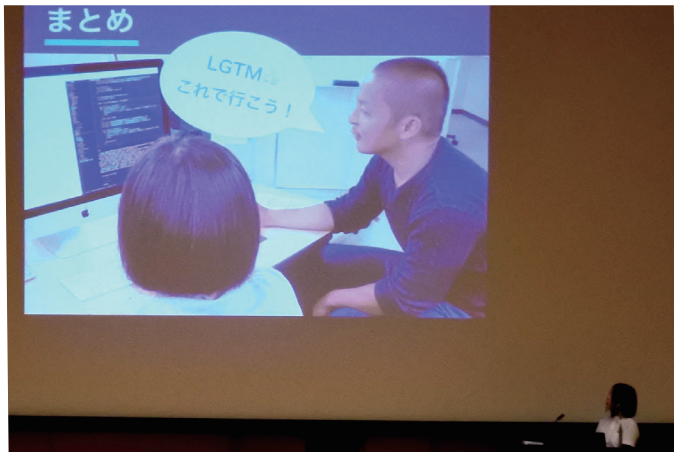
あらかじめ用意されているテーマがあるので、デザインを行わなくてもサイトを構築できます。Markdownのファイルを更新するとすぐにHTMLが更新されて、ブラウザで勝手にリロードが行われるので、ビルドやリロードの必要もありません。

「MkDocs」は、Web版のマニュアルなどを作るのに最適なツールです。



【ブログ】
ドキュメント生成ツール「MkDocs」でRedmine Guide日本語訳のWebサイトを作ってみた
www.farend.co.jp/blog/2017/10/redmine-guide-migration-to-mkdocs/goo.gl/56LAK5 (短縮URL)

OSC 2017 Shimaneで弊社石川が発表 若いエンジニアがRedmineのパッチを送った



10月14日に島根県松江市で開催されたオープンソースカンファレンス2017 SHIMANE (www.ospn.jp/osc2017-shimane/)において、弊社エンジニアの石川がセミナー発表を行いました。会場は立ち見ができるほどの満席でした。

経験の少ない2年目のエンジニアがオープンソースであるRedmineのパッチをはじめて送る様子を紹介しています。オープンソースの開発に関わりたいけど躊躇しているエンジニアの方に参考になる内容です。

発表スライドを公開していますので、どうぞご覧ください。



【スライド】怖くない？ オープンソースへの貢献
www.slideshare.net/ishikawa_mizuki/ss-80878999
goo.gl/adT3np (短縮URL)

石原の Redmine ワンポイントチェック

マイページに表示するチケットの条件をカスタマイズ

マイページにはデフォルトで「担当しているチケット」や「報告したチケット」を表示できますが、自由に条件を設定して絞り込んだチケットの一覧を表示することもできます。

チケット一覧画面でフィルタを保存して1クリックで表示できる「カスタムクエリ」をマイページで設定します。



チケット画面のカスタムクエリ

設定方法

1. メニュー「マイページ」をクリック
2. 右上の「追加」のプルダウンより「チケット」を選択する
3. 「カスタムクエリ」のプルダウンより保存済みのカスタムクエリを選択する

※カスタムクエリの保存方法は下記をご覧ください。
redmine.jp/glossary/c/custom-query/



My Redmine
はじめてのご成約で
「入門Redmine 第5版」
プレゼント中！
弊社の前田が執筆しました。

【メッセージ】
ご利用いただきありがとうございます。
ファーストテクノロジーでは、オープンソースソフトウェア「Redmine」の改善活動に積極的に取り組んでいます。

【システム開発 石川】

導入事例 株式会社ナビックスグローバルネットワーク様

My Redmineウェブサイトより



株式会社ナビックスグローバルネットワーク様は海外留学の手続き代行などを行う企業様です。留学エージェントとして、現地の学校への入学手続きや滞在先の手配など留学に必要な手配を行われています。

同社では、留学に関するお客様の情報をRedmineで管理しており、オンプレミスの環境からファーエンドテクノロジーの提供するクラウドサービス「My Redmine」に移行されました。クラウドサービスなので、海外出張のときもスマートフォンでもアクセスできる点がとても便利だと感じています。

この他、My Redmineのウェブサイトでは、導入事例をご紹介します。



【My Redmine】My Redmine 導入事例
hosting.redmine.jp/casestudy/navix/
goo.gl/jp2HU3 (短縮URL)

ボードゲームでセキュリティ教育

コーポレートブログより(毎週水曜日更新)



ファーエンドテクノロジーでは、全社員を対象にISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)に関する教育を年1回以上実施しています。

今回は、トレンドマイクロ社が提供している「インシデント対応ボードゲーム」を利用してインシデント対応の疑似体験をしました。このボードゲームはどなたでもダウンロードして利用できます。

このゲームは、企業においてインシデント対応に関与するメンバーを対象に、1チーム4~6名でプレイするものです。ゲーム内で発生するセキュリティインシデントに対して、議論しながら、対応方法を決めて進めていきます。

情報セキュリティ教育のための教材としてオススメです。



インシデント対応ボードゲームを使ったセキュリティ教育
www.farend.co.jp/blog/2017/09/incident-response-education/
goo.gl/NoLsAi (短縮URL)

Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>

わたしたちがサポートします!



前田 剛

Redmine の開発に
参加しています。



田中 秀文

お客様のお手続き
を担当しています。



石原 佑季子

Redmine の操作は
お任せ下さい。

初回のみアカウント登録が必要です



はじめてご利用の方はまずアカウントを作成してください。「web サポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

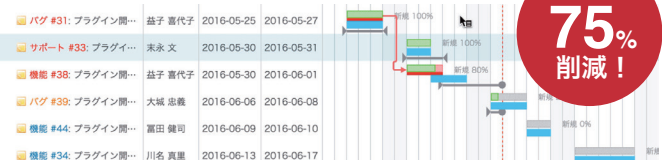
web サポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックし、必要事項をご登録ください。

ガントチャートを直感的に操作する!

MyRedmine
with Lychee Gantt Chart
(マイ・レッドマイン・ウィズ・ライチ・ガントチャート)

ドラッグでガントチャート上でスケジュールを変更!チケット画面とガントチャート画面を行き来する必要はありません。

「My Redmine with Lychee Gantt Chart」は、マネージャ向けに開発されたRedmineのプラグイン「Lychee Redmine」シリーズ(開発:株式会社アジャイルウェア)のうちガントチャートを直接編集でき、予実管理やマイルストーンの表示などができる「Lychee Gantt Chart Pro」をMy Redmineに組み込んだサービスです。



作業時間が
75%削減!

無料試用
受付中
「My Redmine with Lychee Gantt Chart」
は1ヶ月無料でお試し頂けます

詳細 > <https://hosting.redmine.jp/go/lychee/>